

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成20年2月14日(2008.2.14)

【公開番号】特開2005-193685(P2005-193685A)

【公開日】平成17年7月21日(2005.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2005-028

【出願番号】特願2005-3043(P2005-3043)

【国際特許分類】

B 41 J 2/01 (2006.01)

【F I】

B 41 J 3/04 101Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年12月27日(2007.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリントヘッドとドラムアセンブリの転写面との間で整列を維持するシステムであって

、前記プリントヘッドに担持された接触部材と、

前記ドラムアセンブリに担持された受容部材と、

前記プリントヘッドが前記転写面に沿って移動する間、前記接触部材が前記受容部材に滑動接触した状態に保たれるように前記プリントヘッドを前記転写面に沿って移動させる駆動部材と、

を有するシステム。

【請求項2】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記接触部材と前記受容部材はそれぞれ2個備えられ、前記ドラムアセンブリは、2個の受容部材を担持する静止部を有する、システム。

【請求項3】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記接触部材および前記受容部材の少なくとも1個は、これに接触する前記接触部材または前記受容部材に接触する湾曲した面が形成されているボタンを有する、システム。

【請求項4】

請求項3に記載のシステムにおいて、前記湾曲した面が形成されたボタンを有する前記接触部材または前記受容部材に接触する前記受容部材または前記接触部材は、前記ボタンの湾曲した面に接触する平坦な面を有する、システム。

【請求項5】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記プリントヘッドを前記ドラムアセンブリに向けて付勢することによって、前記接触部材と前記受容部材との間の接触を維持する付勢部材を更に有する、システム。

【請求項6】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記プリントヘッドはリザーバプレートを有し、前記第1の接触部材は前記リザーバプレートによって担持される、システム。

【請求項7】

請求項1に記載のシステムにおいて、前記駆動システムは前記プリントヘッドを駆動方

向に移動させ、前記システムは、前記プリントヘッドを前記駆動方向とは反対の方向に付勢する付勢アセンブリを更に有する、システム。

【請求項 8】

画像形成処理中に、プリントヘッドとドラムアセンブリの転写面との整列を維持する方法であつて、

前記プリントヘッドに担持された接触部材を、前記ドラムアセンブリに担持された受容部材に接触させるように付勢し、

前記接触部材を前記受容部材と滑動接触した状態に維持するように、前記転写面に沿つて前記プリントヘッドを移動させる、
方法。